

科目番号	AA101						
科目名	国語表現						
担当教員	有方 秀樹			所属等	元姫路日ノ本短期大学教授		
科目区分	一般教養			人材養成の方針	即戦力	リーダー	地域貢献
対象学年	1年			授業形態	講義・演習		
開講時期	4～6月	7～9月	10～12月	1～3月	単位数	2	
授業時間数	15			コマ	(30 単位時間)		
実務経験のある教員による授業科目				—	左の実務経験の内容	—	
教員以外で指導に関わる実務経験者の有無				—	左の実務経験の内容	—	
実務経験を活かした授業内容							

目的	的確な文章表現を行う		
概要	相手に自分の思いを伝える手段としての確かな文章を書く方法を学ぶことにより、自己表現の向上を図る。手法として、文章を如何に正確に書くか、自分の考えをどのように適切に表現し相手に伝えるかなどについて、様々な学習形態を通じ、書く力を鍛え、語彙力を豊かにし、バランス感覚を磨く。		
キーワード	基礎的な文章作法・課題解決能力		
関連する科目			
到達目標	—	森林林業の即戦力として活躍するための実践的な技能の習得	
	—	森林林業の次代のリーダーとなるための専門知識及び技術の習得	
	—	多自然地域の振興や課題解決に貢献するための幅広い知識及び技術の習得	
評価方法	試験50% 出席・提出物50%		

授業計画	テーマ	講義内容
1	レポート基本書式	説得力がある文章を書くための表現や構成を学ぶ
2	テーマ決定	作成のために必要な資料収集方法を学ぶ
3	論拠について	論拠とは何かを学び、データの適切な論拠を示す力をつける
4	引用について	主張の論拠を示す引用について、基本的な方法を身につける。
5	アンケートの取り方	アンケート調査を適切に実施する力をつける。
6	文書表現	身につける必要のある文章表現力を認識する。
7	自己紹介	自己紹介を通して具体的に表現する方法を学ぶ。
8	表記と言葉づかい	表記と言葉づかいの基本を学ぶ。
9	文書力	印象良い文章を書く姿勢をつける。
10	情報整理	多くの情報を整理し、見やすく示す方法を学ぶ。
11	情報整理	重要な情報を確実に伝えるための効果的な方法を身につける。
12	情報の優先順位	情報の優先順位を考え、表現や伝え方を工夫する。
13	文を書く	読みやすい文を書く姿勢を身につける。
14	他者に伝える	読んだ人がスムーズに行動できる文章の書き方を学ぶ
15	接遇	相手の立場になって理解する態度を養う

テキスト	有方秀樹著 冊子「文書表現法 ～思いを伝える～」
参考書	授業に即応した資料をその都度提示する
関連する資格	
備考	

科目番号	AA102						
科目名	英語 1						
担当教員	野谷 るり子			所属等	県立森林大学校		
科目区分	一般教養			人材養成の方針	即戦力	リーダー	地域貢献
対象学年	1年			授業形態	講義・演習		
開講時期	4～6月	7～9月	10～12月	1～3月	単位数	2	
授業時間数	15			コマ	(30 単位時間)		
実務経験のある教員による授業科目	-			左の実務経験の内容	-		
教員以外で指導に関わる実務経験者の有無	-			左の実務経験の内容	-		
実務経験を活かした授業内容							

目的	幅広く社会で活躍できるリーダーとなるため、また、世界を視野に「兵庫の森林、林業」を発展させる素養を身につけるため、読解を中心に共通語としての英語に精通させる。		
概要	世界の文化・芸術に関する英語の読物を学ぶことにより、「読む」「聞く」「書く」ことを中心とした英語力の伸長を図る。		
キーワード	グローバルな視野を持ち、積極的に表現する機会を活用する。		
関連する科目	2年時の英語2と海外研修		
到達目標	-	森林林業の即戦力として活躍するための実践的な技能の習得	
	-	森林林業の次代のリーダーとなるための専門知識及び技術の習得	
	-	多自然地域の振興や課題解決に貢献するための幅広い知識及び技術の習得	
評価方法	1. 出席率（積極的に授業に参加し、履修すること）(15%) 2. 毎回の授業や英語活動への取り組み状況、ワークブック、プリントなど提出物(20%) 3. 定期テスト(50%)、小テスト(15%)での達成度		

授業計画	テーマ	講義内容
1	Introduction	授業の概要、シラバスの説明
2	Cities	「都市」 読解とワークブック演習
3	Indoors	「室内」 読解とワークブック演習
4	Indoors	「室内」 読解とワークブック演習
5	Still Lifes	「静物画」 読解とワークブック演習
6	Still Lifes	「静物画」 読解とワークブック演習
7	Light	「光」 読解とワークブック演習
8	Light	「光」 読解とワークブック演習
9	Movement	「動き」 読解とワークブック演習
10	Movement	「動き」 読解とワークブック演習
11	英語で理想を語る	英語スピーチ読解と個人スピーチ作成準備
12	英語で理想を語る	自分の夢を語るスピーチ原稿作成及びプレゼンテーション練習
13	Activities, Words quiz	内容理解の確認、単語・熟語・英作文小テスト
14	英語で理想を語る	自分の夢を語るスピーチプレゼンテーションと評価
15	試験	筆記試験（単語・熟語・英作文を含む）

テキスト	Oxford Read and Discover Our World In Art （数研出版）全56ページ
参考書	英和（和英）辞典を持ってくる（電子辞書も可）。スマートフォン使用は授業中禁止。
関連する資格	
備考	必要事項を書き込むノート、配布プリント等を綴じるファイルの用意が望ましい。

科目番号	AA103						
科目名	情報処理学						
担当教員	新見 満			所属等	県立森林大学校森林教育専門員		
科目区分	一般教養			人材養成の方針	即戦力	リーダー	地域貢献
対象学年	1年			授業形態	講義・演習		
開講時期	4～6月	7～9月	10～12月	1～3月	単位数	2	
授業時間数	15 コマ (30 単位時間)						
実務経験のある教員による授業科目	-			左の実務経験の内容	-		
教員以外で指導に関わる実務経験者の有無	-			左の実務経験の内容	-		
実務経験を活かした授業内容							

目的	Windowsパソコンを用いた文書作成、表計算、プレゼンテーション資料作成の基本を習得する。						
概要	Windowsの操作に慣れることから始め、Office (Word、Excel、Powerpoint) の基礎を身につけるとともに、インターネットの安全な活用法を実習形式で学びます。						
キーワード	①情報処理とは ②Windows基本操作 ③データ処理ソフト、プレゼン用ソフト基本操作 ④安全なインターネット活用 ⑤プレゼン用資料作成 ⑥プレゼン方法						
関連する科目							
到達目標	-	森林林業の即戦力として活躍するための実践的な技能の習得					
	-	森林林業の次代のリーダーとなるための専門知識及び技術の習得					
	-	多自然地域の振興や課題解決に貢献するための幅広い知識及び技術の習得					
評価方法	出席15%、課題提出55%、履修態度30%						

授業計画	テーマ	講義内容
1	Windows基本操作	起動/終了、キーボードとマウスの使用法、ファイルの保存、コピー/ペースト、カット/ペースト
2	Word基本操作	文書作成
3	Word応用操作	文書作成
4	Word応用操作	文書作成
5	Excel基本操作	基本操作 (セル入力、表の作成など)
6	Excel基本操作	数式、集計、並び替え、フィルター、グラフ、図表貼り付けなど
7	Excel応用操作	数式、集計、並び替え、フィルター、グラフ、図表貼り付けなど
8	Excel応用操作	数式、集計、並び替え、フィルター、グラフ、図表貼り付けなど
9	PowerPoint基本操作	プレゼンテーション作成
10	PowerPoint基本操作	Excelで作成した表やグラフをPowerpointに貼り付け
11	PowerPoint課題作成	簡単なプレゼンテーションの作成
12	PowerPoint課題作成	簡単なプレゼンテーションの作成
13	PowerPoint課題作成	簡単なプレゼンテーションの作成
14	課題発表	
15	課題発表	

テキスト	できるWord&Excel&PowerPoint2016 for windows10/8.1/7対応 (インプレス)
参考書	学生のための情報リテラシー office 2016/Windows 10版
関連する資格	
備考	

科目番号	AA104						
科目名	数学						
担当教員	経田 勉			所属等	滋慶学園高等学校 非常勤講師		
科目区分	一般教養			人材養成の方針	即戦力	リーダー	地域貢献
対象学年	1年			授業形態	講義・演習		
開講時期	4～6月	7～9月	10～12月	1～3月	単位数	2	
授業時間数	15			コマ	(30 単位時間)		
実務経験のある教員による授業科目	-			左の実務経験の内容	-		
教員以外で指導に関わる実務経験者の有無	-			左の実務経験の内容	-		
実務経験を活かした授業内容							

目的	基礎的な数学の力を身につける						
概要	三角関数と統計解析について学ぶ。 三角関数は、講義だけでなくパソコンを利用した演習も実施する。						
キーワード	三角比、三角関数、統計						
関連する科目	測量学、森林計測学						
到達目標	-	森林林業の即戦力として活躍するための実践的な技能の習得					
	-	森林林業の次代のリーダーとなるための専門知識及び技術の習得					
	-	多自然地域の振興や課題解決に貢献するための幅広い知識及び技術の習得					
評価方法	筆記試験70%、授業態度10%、出席10%、提出物10%						

授業計画	テーマ	講義内容
1	木の高さを測る	相似三角形の性質、タンボールを使った木の高さの測定
2	三角比の応用	三角比から三角関数へ、ラジアン、円との関係
3	三角比の応用	三角比から三角関数へ、ラジアン、円との関係
4	三角関数について	三角関数のグラフ、角度とラジアン、単位円を理解する
5	三角関数について	三角関数のグラフ、角度とラジアン、単位円を理解する
6	三角関数とエクセル	エクセル上で三角関数を使ってみる
7	三角関数とエクセル	エクセル上で三角関数を使ってみる
8	三角関数とエクセル	(1) 四則演算、べき乗計算、ラジアンと角度
9	三角関数とエクセル	(2) 面積、ものの高さ
10	三角関数とエクセル	(3) 三角関数のグラフ、コンパス測量野帳の整理
11	データの集計	平均と分散（及び標準偏差）について
12	正規分布	正規分布と標準正規分布の確率の求め方
13	復習	
14	復習	
15	試験	

テキスト	講義の際に資料を配付
参考書	
関連する資格	
備考	

科目番号	AA105					
科目名	生物学					
担当教員	岩成 麻子		所属等	県立森林大学校主任森林教育専門員		
科目区分	一般教養			人材養成の方針	即戦力	リーダー 地域貢献
対象学年	1年			授業形態	講義・演習	
開講時期	4～6月	7～9月	10～12月	1～3月	単位数	1
授業時間数	8			コマ	(16 単位時間)	
実務経験のある教員による授業科目			—	左の実務経験の内容	—	
教員以外で指導に関わる実務経験者の有無			—	左の実務経験の内容	—	
実務経験を 活かした授 業内容						

目的	森林を構成する植物、樹木をはじめとする生物に対する理解を深める。	
概要	生物学とは何か、また、細胞レベルから生態系のレベルまで、生物の戦略の概念を学ぶ。 また、将来の業務に直接関わる可能性がある植生調査の概要について学ぶ。	
キーワード	タンパク質、光合成、窒素同化、進化、ホルモン、環境応答、遺伝子、生態系、生物多様性	
関連する科目	化学、樹木学、樹木医学、森林生態学	
到達目標	—	森林林業の即戦力として活躍するための実践的な技能の習得
	—	森林林業の次代のリーダーとなるための専門知識及び技術の習得
	—	多自然地域の振興や課題解決に貢献するための幅広い知識及び技術の習得
評価方法	筆記試験60%、レポート30%、履修態度10%	

授業計画	テーマ	講義内容
1	植物生理	草本や木本植物の組織、光合成と呼吸、樹木の世代交代
2	植物生理	草本や木本植物の組織、光合成と呼吸、樹木の世代交代
3	植物生理	草本や木本植物の組織、光合成と呼吸、樹木の世代交代
4	植物生態	生物の系統と分類、生態系と植生の移り変わり、樹木をとりまく個体間の相互作用と生物多様性など
5	動植物調査の実際	里山における動植物調査の方法（座学・現地）
6	動植物調査の実際	里山における動植物調査の方法（座学・現地）
7	植物生態	生物の系統と分類、生態系と植生の移り変わり、樹木をとりまく個体間の相互作用と生物多様性など
8	試験	

テキスト	講義の際に資料を配付
参考書	
関連する資格	樹木医補
備考	

科目番号	AA106						
科目名	物理・化学						
担当教員	西坂 美樹			元県立高等学校校長			
科目区分	一般教養			人材養成の方針	即戦力	リーダー	地域貢献
対象学年	1年			授業形態	講義・演習		
開講時期	4～6月	7～9月	10～12月	1～3月	単位数	2	
授業時間数	15 コマ (30 単位時間)						
実務経験のある教員による授業科目	-			左の実務経験の内容	-		
教員以外で指導に関わる実務経験者の有無	-			左の実務経験の内容	-		
実務経験を活かした授業内容							

目的	物理学、化学の基本を身につける。						
概要	(物理学) 運動、力学、エネルギーを中心とした理解と演習。 (化学) 講義で基本事項を学ぶ。						
キーワード	①等速度運動、落下運動 ②運動の法則・力のモーメント ③エネルギー (力学、熱、電気) ④原子、分子、イオン、イオン化傾向、溶液と濃度 ⑤酸、塩基、中和 ⑥気体の性質						
関連する科目							
到達目標	-	森林林業の即戦力として活躍するための実践的な技能の習得					
	-	森林林業の次代のリーダーとなるための専門知識及び技術の習得					
	-	多自然地域の振興や課題解決に貢献するための幅広い知識及び技術の習得					
評価方法	筆記試験60%、レポート30%、履修態度10%						

授業計画	テーマ	講義内容
1	物理	科学的な考え方、有効数字、三角関数とベクトル
2	物理	一次元の運動 (等速度運動、等加速度運動)
3	物理	二次元の運動 (落下運動)
4	物理	力 (力のつりあい、運動の法則)
5	物理	力 (摩擦)
6	物理	力 (力のモーメント)
7	物理	見かけの力 (コリオリの力)
8	物理	仕事 (仕事の原理)
9	物理	熱力学
10	化学	原子の構造、電子配置、イオン、元素の周期律
11	化学	分子、イオン結合、共有結合、金属結合、化学結合と結晶
12	化学	物質の反応、化学反応式、原子量、分子量、式量、物質量
13	化学	酸と塩基、中和、塩、滴定曲線
14	化学	気体の性質
15	試験	

テキスト	改訂版 視覚でとらえるフォトサイエンス物理図録 三訂版 視覚でとらえるフォトサイエンス化学図録
参考書	書きこみノート 物理基礎 新装版 書きこみノート 化学基礎
関連する資格	
備考	

科目番号	AA107					
科目名	社会学					
担当教員	谷口 俊明			所属等	県立森林大学校校長	
科目区分	一般教養			人材養成の方針	即戦力	リーダー 地域貢献
対象学年	1年			授業形態	講義・演習	
開講時期	4～6月	7～9月	10～12月	1～3月	単位数	1
授業時間数	8 コマ (16 単位時間)					
実務経験のある教員による授業科目				—	左の実務経験の内容	—
教員以外で指導に関わる実務経験者の有無				—	左の実務経験の内容	—
実務経験を活かした授業内容						

目的	社会学の調査手法のひとつである社会調査を通じて、社会と個人の間を把握するための方法と基礎知識を学ぶ。					
概要	意識調査等の社会調査の結果から、現代における個人と社会の間を把握する中心に現代社会を分析するとともに、アンケートの調査計画の立案、実施、解析を体験することで、社会的アプローチによるデータ分析等の手法を習得する。					
キーワード	①意識調査、②世論調査、③アンケート調査、④インターネット調査、⑤統計情報					
関連する科目						
到達目標	—	森林林業の即戦力として活躍するための実践的な技能の習得				
	—	森林林業の次代のリーダーとなるための専門知識及び技術の習得				
	—	多自然地域の振興や課題解決に貢献するための幅広い知識及び技術の習得				
評価方法	提出物80%、履修態度20%					

授業計画	テーマ	講義内容
1	意識調査・世論調査	行政や民間による意識調査の紹介
2	意識調査・世論調査	行政や民間による意識調査の紹介
3	意識調査・世論調査	気になる意識調査を調べてみよう
4	意識調査・世論調査	気になる意識調査を調べてみよう
5	アンケート調査	(1)アンケート調査の特徴、(2)質問項目の作り方、(3)回答のとりまとめ方法、(4)とりまとめ結果の分析方法
6	アンケート調査	学校生活に関するアンケートを作成して実際にアンケート調査を行ってみよう
7	アンケート調査	アンケート結果のとりまとめと解析を行ってみよう
8	まとめ	アンケートの解析結果をプレゼンして、意見交換しよう。

テキスト	初めてでもできる社会調査・アンケート調査とデータ解析 (日本評論社 2009)
参考書	
関連する資格	
備考	

科目番号	AA108						
科目名	経済学						
担当教員	谷口 俊明			所属等	県立森林大学校校長		
科目区分	一般教養			人材養成の方針	即戦力	リーダー	地域貢献
対象学年	1年			授業形態	講義・演習		
開講時期	4～6月	7～9月	10～12月	1～3月	単位数	1	
授業時間数	8			コマ	(16 単位時間)		
実務経験のある教員による授業科目				—	左の実務経験の内容	—	
教員以外で指導に関わる実務経験者の有無				—	左の実務経験の内容	—	
実務経験を活かした授業内容							

目的	現代の経済を把握するための方法と基礎知識を学ぶ。						
概要	テキストにより経済学の基礎知識について学びます。						
キーワード	①ミクロ経済、②マクロ経済、③行動経済学						
関連する科目							
到達目標	—	森林林業の即戦力として活躍するための実践的な技能の習得					
	—	森林林業の次代のリーダーとなるための専門知識及び技術の習得					
	—	多自然地域の振興や課題解決に貢献するための幅広い知識及び技術の習得					
評価方法	考查80%、履修態度20%						

授業計画	テーマ	講義内容
1	イントロダクション	経済用語・経済学理論等への理解を深める
2	経済学とは	経済用語・経済学理論等への理解を深める
3	ミクロ経済学	経済用語・経済学理論等への理解を深める
4	ミクロ経済学	経済用語・経済学理論等への理解を深める
5	マクロ経済学	経済用語・経済学理論等への理解を深める
6	マクロ経済学	経済用語・経済学理論等への理解を深める
7	身近にある経済	経済用語・経済学理論等への理解を深める
8	まとめ	経済用語・経済学理論等への理解を深める

テキスト	井堀利宏 「大学4年間の経済学がざっと4年間で学べる」 角川文庫 2018
参考書	大学生のための人生とお金の知恵（金融広報中央委員会 2019）
関連する資格	
備考	

科目番号	AA109						
科目名	法学						
担当教員				所属等	兵庫県司法書士会		
科目区分	一般教養			人材養成の方針	即戦力	リーダー	地域貢献
対象学年	1年			授業形態	講義・演習		
開講時期	4～6月	7～9月	10～12月	1～3月	単位数	2	
授業時間数	15			コマ	(30 単位時間)		
実務経験のある教員による授業科目				○	左の実務経験の内容	司法書士	
教員以外で指導に関わる実務経験者の有無				－	左の実務経験の内容	－	
実務経験を活かした授業内容	司法書士として対応した具体的な事例を交えながら、山林の相続や雇用契約等、林業に関する法令上の知識や、課題解決の方法についての授業を行います。」また、消費者保護やADRなど、社会人や経営者として役に立つ法律知識も取り上げます。						

目的	法学の基本事項を中心に学ぶ。						
概要	社会生活を行う上で実用的な法律について学ぶ。						
キーワード	①法律学とは・法律の全体像 ②憲法 ③民法 ④その他の法律（不動産登記法、労働基準法、森林法など）						
関連する科目							
到達目標	－	森林林業の即戦力として活躍するための実践的な技能の習得					
	－	森林林業の次代のリーダーとなるための専門知識及び技術の習得					
	－	多自然地域の振興や課題解決に貢献するための幅広い知識及び技術の習得					
評価方法	筆記試験100%						

授業計画	テーマ	講義内容
1	法学（概論）	司法書士会（法学全体像）
2	地方税（市役所）	市税・マイナンバー制度
3	年金	年金制度
4	県税	県税の紹介
5	労働法	労働法のポイント
6	国税	国税の紹介
7	民法総則	民法の概要
8	債権法	債権法のポイント
9	利息	利息の考え方
10	ADR	ADRの紹介
11	物件法	物件法の概要
12	相続法	相続法の概要
13	親族法	親族法の概要
14	憲法	憲法の概要
15	試験	試験

テキスト	講義の際に資料を配付
参考書	
関連する資格	
備考	

科目番号	A B 1 1 0						
科目名	保健体育 1						
担当教員	小倉 佳紀			所属等	県立森林大学校		
科目区分	一般教養			人材養成の方針	即戦力	リーダー	地域貢献
対象学年	1年			授業形態	実習		
開講時期	4～6月	7～9月	10～12月	1～3月	単位数	1	
授業時間数	15 コマ (30 単位時間)						
実務経験のある教員による授業科目	-			左の実務経験の内容	-		
教員以外で指導に関わる実務経験者の有無	-			左の実務経験の内容	-		
実務経験を活かした授業内容							

目的	レクリエーションスポーツを通じて、体力の維持増進とコミュニケーションスキルの向上を目指す。						
概要	登山、野外スポーツ、体育大会、球技大会						
キーワード	コミュニケーションスキルの向上						
関連する科目							
到達目標	-	森林林業の即戦力として活躍するための実践的な技能の習得					
	-	森林林業の次代のリーダーとなるための専門知識及び技術の習得					
	-	多自然地域の振興や課題解決に貢献するための幅広い知識及び技術の習得					
評価方法	出席50%、履修態度50%						

授業計画	テーマ	講義内容
1	球技	2年生と交流球技大会
2	球技	2年生と交流球技大会
3	山歩き	体力増進のための登山
4	山歩き	体力増進のための登山
5	山歩き	体力増進のための登山
6	山歩き	体力増進のための登山
7	体育大会	地域の高校との交流体育大会
8	体育大会	地域の高校との交流体育大会
9	体育大会	地域の高校との交流体育大会
10	野外スポーツ体験	森林を活用した野外アスレチック
11	野外スポーツ体験	森林を活用した野外アスレチック
12	野外スポーツ体験	スキー・スノーボード
13	野外スポーツ体験	スキー・スノーボード
14	野外スポーツ体験	スキー・スノーボード
15	野外スポーツ体験	スキー・スノーボード

テキスト	
参考書	
関連する資格	
備考	

科目番号	A B 1 1 1						
科目名	救急救命						
担当教員				所属等	日本赤十字社兵庫県支部		
科目区分	一般教養			人材養成の方針	即戦力	リーダー	地域貢献
対象学年	1年			授業形態	実習		
開講時期	4～6月	7～9月	10～12月	1～3月	単位数	1	
授業時間数	15			コマ	(30 単位時間)		
実務経験のある教員による授業科目				○	左の実務経験の内容	日本赤十字社救急法救急員	
教員以外で指導に関わる実務経験者の有無				－	左の実務経験の内容	－	
実務経験を活かした授業内容	救急救命、熱中症の救護、負傷者の救護等に関する、日本赤十字社救急法救急員有資格者による実践講習						

目的	現場において、また普段の生活において不慮の事故や急病の人に遭った場合の救急隊が到着するまでの正しい救命連鎖の方法を学ぶことにより、安全意識の高揚と社会への貢献を図る。						
概要	日本赤十字社の救急法基礎講習及び救急法講習により赤十字救急法救急員を養成する。						
キーワード	①救急法基礎講習（赤十字救急法、一次救命措置） ②赤十字救急法救急員養成講習（赤十字救急法救急員とは、急病、怪我、きずの手当、骨折の手当、搬送、救護）						
関連する科目							
到達目標	－	森林林業の即戦力として活躍するための実践的な技能の習得					
	－	森林林業の次代のリーダーとなるための専門知識及び技術の習得					
	－	多自然地域の振興や課題解決に貢献するための幅広い知識及び技術の習得					
評価方法	検定試験50%、出席・履修態度50%						

授業計画	テーマ	講義内容
1	救急法基礎講習	赤十字救急法について、手当の基本
2	救急法基礎講習	観察（意識ありの観察）・保温、心肺蘇生
3	救急法基礎講習	AEDの使用法、気道異物除去、基礎講習実技検定・学科検定
4	救急員養成講習	三角巾の基本、三角巾の包帯（額、耳、頭）
5	救急員養成講習	休憩時間の廃止、昼休みの時間短縮により1日で5コマ分の講習時間を確保
6	救急員養成講習	赤十字救急法救急員について、急病への対応、けがへの対応
7	救急員養成講習	きずの手当、三角巾の包帯（額、肩、手）
8	救急員養成講習	三角巾の包帯（前腕・下腿・膝・腕の吊り方・収納方法）、止血法
9	救急員養成講習	固定法、搬送法、救護、副子を用いない固定、検定要領の説明
10	救急員養成講習	休憩時間の圧縮、昼休み時間短縮で1日で5コマ分の講習時間を確保
11	救急員養成講習	副子固定
12	救急員養成講習	搬送法
13	救急員養成講習	総合演習、実技検定
14	救急員養成講習	学科検定・総括
15	救急員養成講習	休憩時間の圧縮、昼休み時間短縮で1日で5コマ分の講習時間を確保

テキスト	赤十字救急法基礎講習教本、赤十字救急法講習教本						
参考書							
関連する資格	日本赤十字社救急法救急員						
備考							